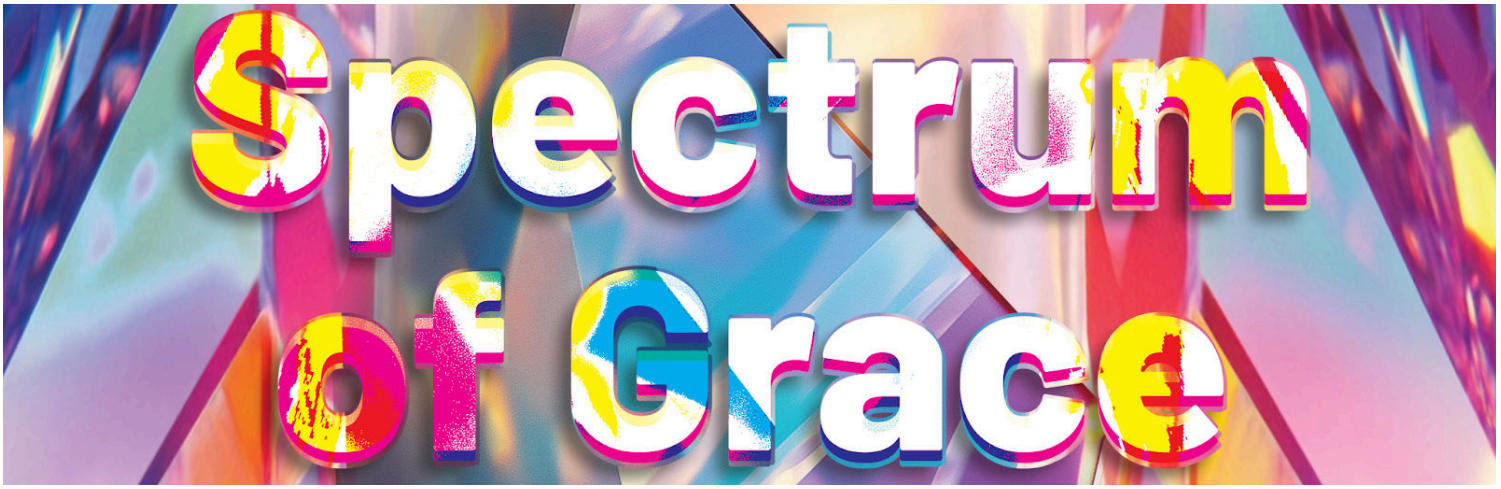


Week of June 29, 2025 - The Forgotten Future　　Small Group Lesson 3

知り合う

あなたがずっと望んでいたものを「将来」に与えると約束されたときのことを思い出してみてください（例えば、旅行、プレゼント、イベントなど）。それが実現するまで、あなたはどんな気持ちでしたか？待つのは難しかったですか？それが本当に起こるのか、忘れたり疑ったりしたことはありますか？

聖句　エフェソの信徒への手紙 1:11-14（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

11 キリストにあって私たちは、御心のままにすべてのことをなさる方のご計画に従って、前もって定められ、選び出されました。12 それは、キリストに以前から希望を抱いている私たちが、神の栄光をほめたたえるためです。13 あなたがたも、キリストにあって、真理の言葉、あなたがたの救いの福音を聞き、それを信じ、約束された聖霊によって証印を受けたのです。14 聖霊は私たちが受け継ぐべきものの保証であり、こうして、私たちは神のものとして贖われ、神の栄光をほめたたえることになるのです。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. 11節では、パウロが「私たちは、御心のままにすべてのことをなさる方のご計画に従って、前もって定められ、選び出されました。」と語っています。 では、神がはっきりとした目的とご計画を持ってすべてを働かせておられると知っていることは、今の私たちの状況にどのような慰めや励まし、または挑戦を与えますか？

2. 「神の栄光をたたえるため」という言葉は、何度も出てきます。では、信仰者が「神の栄光をたたえるために生きる」とは、どのような意味がありますか？また、私たちの過去・現在・未来は、どのようにこの目的に関係しているのでしょうか？

3. 14節には「私たちは神のものとして贖われ」とあります。これは、1章7節にあるように、キリストがご自身の血によって私たちを「買い取って」くださったことを考えると、私たちが「神の所有物」であるという意味になります。 では、私たちが神の所有物であるとはどういうことでしょうか？そして、それは私たちの生き方にどのような影響を与えるでしょうか？

分かち合い

話し合い　その１：
ジェシー牧師は、「教会は礼拝の『サービス』ではなく、主を礼拝する人々の集まりです」と言っています。では、ただ『座っているだけ』ではなく、スモールグループや奉仕に積極的に関わることは、どのように霊的な退屈や信仰の停滞を防ぐ助けになるのでしょうか？

話し合い　その2：
ジェシー牧師は、教会を「宝石」のような存在にたとえています。宝石はキリストの光をお互いに反射し合い、その光がやがて外の世界へと輝き出していきます。 では、あなた自身やスモールグループ（SG）、またはミニストリーが、神の栄光を映し出す存在（glory reflectors）として、今どのようなことができるでしょうか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。